

マサリック大学言語学部日本語学科

このたび、新型コロナウイルス(Covid19)の世界的な感染拡大をうけ、本学「危機対策本部会議」(本部長：入澤崇学長)が開催されました。

そのような全学的な対応の中で、今般のヨーロッパ内の急激な状況の変化に鑑み、本学部デブナール・ミロシュ先生、友永雄吾先生担当の「国際文化実践プログラム II」の実施を中止する決定がなされました。

引率される先生方、参加予定であった 13 名の学生もたいへん残念に思っております。また、学部をあずかる私も、貴大学とのこれまでの交流経緯や、ほぼ 1 年をかけて準備してこられた教員・学生の取組を考えますと心苦しく、断腸の思いでおります。

このたびは、やむなく中止とさせていただきますが、終息後、いつの日か訪問の機会を設けさせていただきたいと考えております。

本学および本学部の基幹決定に従い、中止とさせていただくことになりましたこと、お詫び申し上げます。今後とも、本学部の取組につきまして、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

2020 年 2 月 28 日

龍谷大学国際学部長  
三谷真澄